

平成 28 年 6 月 7 日
資源エネルギー庁

島根県及び山口県沖合において掘削調査を開始しました

資源エネルギー庁は、「平成 26～28 年度国内石油天然ガス基礎調査」の一環として、島根県及び山口県沖合において石油・天然ガスの存在の確認を目的とした掘削調査を 6 月から開始しました。

1. 事業概要

事業名：基礎試錐「島根・山口沖」

試掘場所：島根県浜田市北西約 130km、山口県萩市西北西約 140kmの海底下に位置する地下構造

試掘時期：平成 28 年 6 月 5 日～8 月(予定)

委託先：国際石油開発帝石株式会社(事業実施者)

独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構(事業管理者)

※掘削場所の地図、掘削の方法については別添も御参照ください。

本調査は、「海洋基本計画」及び「海洋エネルギー・鉱物資源開発計画」に基づき、資源エネルギー庁所有の三次元物理探査船「資源」による探査の結果を踏まえて発見された有望な構造において、石油天然ガスの存在を確認するために行われるもので、この構造において掘削調査を実施するのは初めてとなります。

本調査の結果、商業規模の石油・天然ガスの生産が実現されれば、もっとも供給が安定した国内資源として我が国のエネルギーセキュリティ向上に貢献することが期待されます。

2. 今後の予定

平成 28 年度内に、得られたデータの詳細な解析・評価作業を実施し、掘削地点周辺における石油・天然ガスの存在状況の確認を行います。その後、今回の掘削調査の結果を基に、事業実施者が、地質層序の解析、石油・ガスシステムの評価を経て、埋蔵量を評価し、商業生産の可能性について検討を行う予定です。

(本発表資料のお問い合わせ先)

資源エネルギー庁資源・燃料部 石油・天然ガス課長 定光

担当者：廣田、斎藤、櫻尾

電話：03-3501-1511 (内線：4641～6)

03-3501-1817 (直通)

03-3580-8563 (FAX)

基礎試錐「島根・山口沖」の掘削地点



(掘削地点) 島根県北西沖合約 130km、山口県北沖合約 140km、水深約 206m

掘削作業について

掘削作業は半潜水型移動式掘削リグで行います。(リグ名：M.G. Hulme Jr.)

